第3回世界のウチナーンチュ大会

Worldwide Uchinanchu Festival in Okinawa 2001

報告書



*

第3回世界のウチナーンチュ大会 Worldwide Uchinanchu Festival in Okinawa 2001

報告書

.

7.23 (Mon)—29 (Sun)

ジュニアスタディツアー





10.31 (Wed) 記念植樹





10.31 (Wed) **前夜祭パレード**





11.1 (Thu)

第3回世界のウチナーンチュ大会







11.1 (Thu) 歓迎レセプション

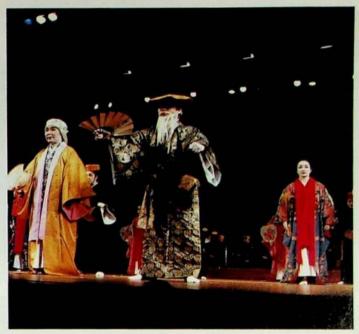




11.2 (Fri)-3 (Sat)

沖縄伝統芸能祭





11.2 (Fri)

沖縄郷土劇場







11.3 (Sat)

ミュージックフェスト







11.1 (Thu)—11.4 (Sun)

ワールドビジネスフェア









11.1 (Thu)-11.4 (Sun)

世界のウチナーンチュ 歴史と未来展









11.2 (Fri)—11.3 (Sat)

ウチナーンチュ シンポジウム











11.2 (Fri)—11.4 (Sun)

ワールド学生会議 in OKINAWA



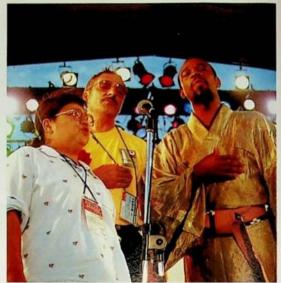






11.1 (Thu)-11.4 (Sun) ウチナーンチュ交流祭









11.1 (Thu)-11.4 (Sun) ワールドバザール









11.2 (Fri)-3 (Sat)

空手道·古武道交流祭





11.3 (Sat)-4 (Sun)

国際交流ゲートボール大会





11.4 (Sun) フィナーレ









広報活動

大会シンボルマーク



●大会ポスター (B全サイズ)









大会報告書

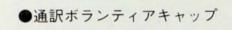


写真集



ビデオ









MA

プロモーションビデオ



●大会ガイドブック



(日本語)



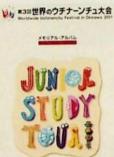
(英語)



(スペイン語)



(ポルトガル語)





ジュニアスタディーツアー記念アルバム



あの感動を再び

大会総合パンフレット





イベント&企画概要(日・英・スペ・ポル語版)

●大会通信(日-英語/日-スペイン語/日-ポルトガル語)



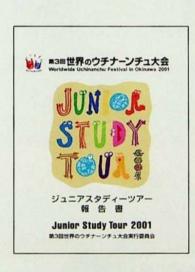


大会リーフレット (日一英語/日ースペイン語/日ーポルトガル語)



大会告知チラシ (日本語/英語/スペイン語/ポルトガル語)

●ジュニアスタディーツアー報告書





琉球新報・沖縄タイムス(10月31日掲載)

●新聞広告



琉球新報(10月25日掲載)



沖縄タイムス(10月30日掲載)





歓迎バナー



横断幕 (県庁ホール)



残暦盤 (県庁1F県民ホール)



懸垂幕 (東町会館)

賞状·記念品



「大会記念表彰」 表彰状 (B3)



大会記念表彰記念品 琉球漆器



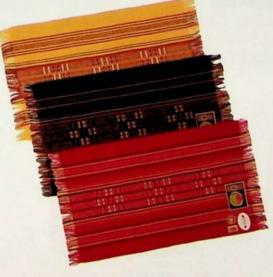
海外県人会 感謝状 (A3)



海外県人会記念品 琉球ガラス



海外参加者記念品 琉球漆器



特別招待者記念品 首里織テーブルセンター



国内・県内参加者記念品 しまマース

●参加者お土産









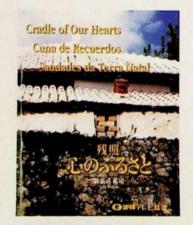
紅型布袋







ミニチュアボトル(琉球泡盛)



写真集「残照 心のふるさと」



はがきセット



かりゆしウェアー

招待関係

●参加者ワッペン



記念表彰功労者



海外功労者(県人会長他)



ウチナー民間大使



海外特別招待者 (VIP)



海外参加者



国内特別招待者(VIP)



国内参加者



県内特別招待者 (VIP)



県内招待者



大会実行委員

●参加カード各種



バス無料乗車証



開会式参加カード



開会式受付カード





開会式入場カード(劇場) 歓迎レセプション受付カード



首里城公園入場券



⑥ 海外一般招待者

各種イベントパンフレット等





世界のウチナーンチュ歴史と未来展



ワールドバザール&ウチナーンチュ交流祭



中縄行会統芸能祭
~16条と文法~
~ 16条と文法~
○ 16条と文法・ 16条には Arts Indicional Performing Arts Indicional the United Arts Indicional de Chinese

Festival de Arts Indicionale de Chinese

沖縄伝統芸能祭



ミュージックフェスト



沖縄郷土劇場





空手道・古武道交流祭



ウチナーンチュ交流祭(旗頭フェスティバル)



フィナーレ

第3回世界のウチナーンチュ大会

報告書



ごあいさつ

第3回世界のウチナーンチュ大会 実行委員会会長 稲 嶺 惠 一 (沖縄県知事)

第3回世界のウチナーンチュ大会報告書の発刊に当たり、一言ごあいさつ申し上げます。 第3回大会は、米国同時多発テロ事件の影響のさなか、4,000人を越える海外からの参 加者を迎え、平成13年11月1日から4日間開催され、天候にも恵まれ、成功裡に終了し ました。

海外に在住する沖縄県系人は30万人を越え、海外在住日系人の13パーセントを占めると言われています。戦前、戦後を通じて海外に渡ったウチナーンチュは、1世紀に亘る移住の歴史のなかで、それぞれの国に沖縄の文化や伝承に根ざした独特の沖縄コミュニティーを築き上げており、海外のウチナーンチュのなかに沖縄県人の心は連綿と受け継がれています。

顧みますと、戦前には海外へ移住した方々の送金によって沖縄の経済が支えられた時期もありました。戦後は、戦争で焦土と化した沖縄にいち早く救援金や物資を送るなど、物心両面の暖かい支援の手をさし伸べていただき、県民は生きる勇気を得ることができました。この深い絆を私たちは次の世代へと語り継いでいかなければなりません。

世界のウチナーンチュ大会は、こうした世界各国に拡がるウチナーンチュ及び沖縄を 愛する人々をネットワークで結び、また、世代を越えて沖縄の伝統文化を継承し互いの 絆を深めることにより、相互の一層の発展に寄与することが大きな目的であります。

今回の第3回大会はウチナーネットワーク継承の担い手となる若い世代に焦点をあてたイベントを実施するとともに、ビジネスネットワークの発展を目指したほか、自ら出演参加し楽しく交流できるイベントを実施したこと、また協賛イベントや自主企画事業の参加が増えたことなど新世紀の門出にふさわしい有意義な大会でありました。

大会が終了した後、海外県人会の皆様からは大きな励ましや感謝のお言葉をいただき、 大会が開催できたことを非常に嬉しく思います。

ここに、第3回大会のイベント内容はもとより、大会運営の取り組みや関連事業等についてまとめた報告書を刊行いたします。本書が今後沖縄のあらゆる団体、個人等が推進していく国際交流・協力の一助となれば幸いです。

最後に、大会を後援してくださった内閣府、総務省、外務省をはじめ関係機関や協賛 団体の皆様に改めて敬意と感謝の意を表しますとともに、大会開催準備から期間中に至 るまでの諸事業に御支援、御協力くださいました多くの県民や企業、団体、ボランティ ア、警備や医療など様々な分野で支援に携わった皆様そして海外や国内沖縄県人会、民 間大使をはじめ参加者の皆様に心から感謝申し上げます。 1-1-1-1

,

.

目次

I	大	会開	催概要	
	1		唯成女	28
		(1)	第3回大会準備連絡会の設置・開催	28
		(2)	アンケート調査の実施	28
		(3)	開催までの取り組み	28
		(4)	大会開催までの経緯・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	31
	2	大会	概要	33
		(1)	開催趣旨	33
		(2)	開催方針	33
		(3)		33
			大会組織図	34
		(4)	イベントスケジュール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	35
		(5)		36
		(6)	大会会場図	38
I	実	施体		
	1		· 香員会·······	42
			組織・体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	42
	2		f委員会事務局······	43
		(1)	組織・体制および陣容の変遷・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	43
ш	毒	***	≠ ▷ ± 1	
ш	125	320000000000000000000000000000000000000	あらまし 準備事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	46
	1		環境美化関連······	46
			招待関連・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	48
		(2)	第3回世界のウチナーンチュ大会記念表彰者一覧	49
		(3)	広報関連・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	54
	2		本部運営	61
	4		4 組織・体制····································	
			会場設営(サイン計画) ····································	61
Ť				64
		(4)	教護対策····································	65
		(4)	第3回世界のウチナーンチュ大会参加者集約・旅行業務フロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	67
		(E)	広報活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	68
	2	(5)	<u> </u>	69
	3		- 収文	70
		(2)	平成13年度実行委員会歳入歳出決算······ 実行委員会総収支決算······	•
		(3)	关门安良云秘权义伏异	72
IV	*	会宝!	施概要	
• •	1	イベ	ント事業の総括	74
	2		ベントの実施概要······	75
	_		ジュニアスタディーツアー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	75 75
		(2)	記念植樹	78
		(3)	前夜祭パレード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	80
		(4)	開会式・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
		(5)	歓迎レセプション	85
		(0)		90

		(6) ウチナーンチュ交流祭	
		「ウチナーンチュ交流祭」ステージプログラム	92
		(7) ワールドバザール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	93
		ワールドバザール&ウチナーンチュ交流祭会場レイアウト	95
		(8) 世界のウチナーンチュ 歴史と未来展	96
		(9) ワールドビジネスフェア	99
		(10) ワールド学生会議 in OKINAWA······]	02
		(11) ウチナーンチュシンポジウム	06
		(12) 沖縄伝統芸能祭	
		(13) 沖縄郷土劇場	14
		(14) ミュージックフェスト	
		(15) 空手道・古武道交流祭	
		(16) 国際交流ゲートボール大会	121
		(17) フィナーレ	28
V	市	町村の取り組み	
	1	事前広報(招聘)活動	134
	·	第1回市町村説明会	
		第2回市町村説明会	
	2	歓迎事業一覧	
	_		100
VI	全	県民的拡がりを見せた事業展開	
-	1	広報事業	140
	_	(1) 一般広報	
		(2) 報道機関の協力	
	2	記念品	
	-	(1) 大会参加記念品······	
		(2) 海外県人会感謝状贈呈記念品	
		(3) 大会記念表彰状贈呈記念品······	
	3	寄付金、協賛金活動	
	3	(1) 民間寄付金	
		(2) 企業協賛金	
	1	物品提供	
	4	観光施設利用の優遇措置、バスの無料利用	
	5	出演団体協力体制···································	
	6	関連事業	
	7	(1) ウチナーンチュ大会記念中国交流祭····································	
00		(3) 沖縄文化交流訪米使節団	
		(4) 第1回世界髙校生美術展	
		(5) カナダ・沖縄アイスホッケー親善交流会	
		(6) 沖縄キューバフェスタ2001	151
		(7) 沖縄芸能交流団 北米親善公演	151
		(8) 西原篤一友達遊び秋遊び特別公演	152
		(9) 第3回世界のシマヌチュ大会シンポジウム 「移民発祥の地 金武町で考える国際ネットワーク」	152
		(10) 第3回世界のウチナーンチュ大会記念WUB国際ゴルフ大会	·153
		(11) 世界のウチナーンチュ大会歓迎グランドゴルフ交歓大会	.153

		(12) 第3回世界のウチナーンチュ大会記念2001 沖縄&ペルーシニアサッカー交流大会 154
		(13) ヨーロッパニューシンフォニーオーケストラコンサート
		(14) 劇団「翼」公演《うむい》
		(15) 第11回「琉歌大賞」
		(16) 那覇国際高等学校ウチナー民間大使招聘事業「世界のウチナーンチュに学ぶ交流会」 156
		(17) 沖縄県公文書館世界のウチナーンチュ大会記念企画展
	8	ボランティア活動
		(1) 総括
		(2) ボランティアへの対応・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
		(3) ボランティア募集の経過
		(4) ボランティアの参加状況
	9	各種団体の取り組み
	10	大会後の事務処理・・・・・・ 160
VII	大	会を振り返って
	1	大会に参加して
		(1) ハワイ沖縄連合会 会長ジェーム ズ・Y・伊波
		(2) ベルー沖縄県人会会長 池宮城・アウグスト・ヒデカズ
		(3) WUBインターナショナル会長
	2	今大会の特色と課題 第3回世界のウチナーンチュ大会 実行委員会事務局長 太田守胤 165

VIII 資料篇

1	事前調査によるアンケート資料	168
2	第3回世界のウチナーンチュ大会実行委員会事業計画	182
3	第3回世界のウチナーンチュ大会実行委員会規約	184
4	実行委員会及び実行委員会幹事会名簿	
5	第3回世界のウチナーンチュ大会推進事務局設置要領	187
6	第3回世界のウチナーンチュ大会実行委員会事務局の組織及び運営に関する規程	
7	第3回世界のウチナーンチュ大会実行委員会事務局職員名簿	193
8	第3回世界のウチナーンチュ大会実行委員会環境美化推進会議設置要綱	194
9	環境美化推進会議委員名簿	195
10	世界のウチナーンチュ大会記念表彰規程	196
11	世界のウチナーンチュ大会記念表彰実施要領	
12	第3回世界のウチナーンチュ大会募金趣意書	
13	第3回世界のウチナーンチュ大会募金要項	
14	第3回世界のウチナーンチュ大会協賛趣意書	
15	第3回世界のウチナーンチュ大会後援団体名簿	205
16	寄付者一覧	
17	協賛企業一覧	
18	第3回世界のウチナーンチュ大会大会実施本部設置要綱	
19	第3回世界のウチナーンチュ大会大会実施本部運営要綱	
20	「第3回世界のウチナーンチュ大会」に係る行催事の共催等に関する取扱要領	
21	シンボルマーク取扱規程	
22	海外沖縄県人会名簿	
23	ウチナー民間大使名簿	223
23		(
23 24	県系人分布地図	225
	県系人分布地図	225 226
24	県系人分布地図 ジュニアスタディーツアー参加者名簿 記念植樹参加者リスト	225 226 229
24 25	県系人分布地図 ジュニアスタディーツアー参加者名簿 記念植樹参加者リスト 前夜祭パレード参加団体リスト	225 226 229 230
24 25 26	県系人分布地図 ジュニアスタディーツアー参加者名簿 記念植樹参加者リスト	225 226 229 230
24 25 26 27 28 29	県系人分布地図 ジュニアスタディーツアー参加者名簿 … 記念植樹参加者リスト … 前夜祭パレード参加団体リスト	225 226 229 230 231 236
24 25 26 27 28 29	県系人分布地図 ジュニアスタディーツアー参加者名簿 … 記念植樹参加者リスト … 前夜祭パレード参加団体リスト … 招待者要綱 … 査証発給の協力依頼 … 参加者の入国に対する便宜供与依頼	225 226 229 230 231 236 237
24 25 26 27 28 29 30 31	県系人分布地図 ジュニアスタディーツアー参加者名簿 記念植樹参加者リスト 前夜祭パレード参加団体リスト 招待者要綱 査証発給の協力依頼 参加者の入国に対する便宜供与依頼 県内観光施設割引入場の依頼 	225 226 229 230 231 236 237 238
24 25 26 27 28 29 30 31 32	県系人分布地図 ジュニアスタディーツアー参加者名簿 記念植樹参加者リスト 前夜祭パレード参加団体リスト 招待者要綱 哲証発給の協力依頼 参加者の入国に対する便宜供与依頼 県内観光施設割引入場の依頼 一般・国内・海外・特別招待者リスト ー	225 226 229 230 231 236 237 238 239
24 25 26 27 28 29 30 31 32 33	県系人分布地図 ジュニアスタディーツアー参加者名簿 記念植樹参加者リスト 前夜祭パレード参加団体リスト 招待者要綱 参加者の入国に対する便宜供与依頼 参加者の入国に対する便宜供与依頼 一般・国内・海外・特別招待者リスト ワールドビジネスフェア出展者一覧	225 226 229 230 231 236 237 238 239 266
24 25 26 27 28 29 30 31 32 33	県系人分布地図 ジュニアスタディーツアー参加者名簿 記念植樹参加者リスト 前夜祭パレード参加団体リスト 招待者要綱 査証発給の協力依頼 参加者の入国に対する便宜供与依頼 県内観光施設割引入場の依頼 「一般・国内・海外・特別招待者リスト ロールドビジネスフェア出展者一覧 ウチナーンチュ交流祭参加者リスト	225 226 229 230 231 236 237 238 239 266 267
24 25 26 27 28 29 30 31 32 33	県系人分布地図 ジュニアスタディーツアー参加者名簿 記念植樹参加者リスト 前夜祭パレード参加団体リスト 招待者要綱 参加者の入国に対する便宜供与依頼 参加者の入国に対する便宜供与依頼 一般・国内・海外・特別招待者リスト ワールドビジネスフェア出展者一覧	225 226 229 230 231 236 237 238 239 266 267
24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35	県系人分布地図 ジュニアスタディーツアー参加者名簿 記念植樹参加者リスト 前夜祭パレード参加団体リスト 招待者要綱 査証発給の協力依頼 参加者の入国に対する便宜供与依頼 県内観光施設割引入場の依頼 「一般・国内・海外・特別招待者リスト ロールドビジネスフェア出展者一覧 ウチナーンチュ交流祭参加者リスト	225 226 229 230 231 236 237 238 239 266 267 268
24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36	県系人分布地図	225 226 229 230 231 236 237 238 239 266 267 268 270
24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37	県系人分布地図	225 226 229 230 231 236 237 238 239 266 267 268 270 272
24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37	県系人分布地図 ジュニアスタディーツアー参加者名簿 記念植樹参加者リスト 前夜祭パレード参加団体リスト 招待者要綱 查証発給の協力依頼 参加者の入国に対する便宜供与依頼 県内観光施設割引入場の依頼 一般・国内・海外・特別招待者リスト ワールドビジネスフェア出展者一覧 ウチナーンチュ交流祭参加者リスト ウチナーンチュシンポジウム参加者リスト ウチナーンチュシンポジウム参加者リスト ウチナーンチュシンポジウム参加者リスト ワールド学生会議参加者リスト 第3回世界のウチナーンチュ大会空手道・古武道交流祭運営委員会及びスタッフ・出場者名簿 … 第3回世界のウチナーンチュ大会参加者内訳	225 226 229 230 231 236 237 238 239 266 267 268 270 272
24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38	県系人分布地図	225 226 229 230 231 236 237 238 239 266 267 268 270 272 285 288
24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38	県系人分布地図	225 226 229 230 231 236 237 238 239 266 267 268 270 272 285 288
24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38	県系人分布地図	225 226 229 230 231 236 237 238 239 266 267 268 270 272 285 289 314

I 大会開催概要

1 大会開催までの経緯

(1) 第3回大会準備連絡会の設置・開催

第3回大会の開催に向けて、諸準備を円滑に進めるため、文化国際局長を会長、同次長を副会長とし、関係課長で構成する大会準備連絡会を平成11年9月21日に設置した。平成11年10月13日に第1回会議を開催し、第3回大会に関するアンケート調査を海外県人会等を対象に実施することとした。

委員:文化環境総務課長、教育庁総務課長、広報課長、市町村課長、商業貿易課長、観光企画監、文化振興課長、平和推進課長、国際交流課長

(2) アンケート調査の実施

海外沖縄県人会長、民間大使、市町村長、沖縄地域留学生交流推進協議会、国際交流団体連絡協議会及び沖縄県女性団体連絡協議会の各加盟団体、NGO4団体、各留学生サークルを対象に大会の目的・理念、開催時期、開催期間、実施してほしいイベント等について、アンケート調査を実施し、その結果を第3回大会開催の検討に資した。

(平成11年10月22日調査票送付、同年11月 回収)

調査結果の概要は次のとおりであった(詳細は資料編参照)。

- ① 開催時期については、11月が望ましいとするものが42.9%、次いで10月が16.1%であった。
- ② 開催期間については、5日間とするものが4 3%、4日間とするものが31%であった。
- ③ 大会参加に伴う沖縄滞在予定日数について は、10日以内が32.8%、次いで10日~1 5日が29.9%であった。
- ④ 大会で実施してほしいイベントとしては、「伝統芸能祭」や、「県民及び各国参加者との交流・懇談会」が多かった。

(3) 開催までの取り組み

ア 協賛団体、後援団体について

(ア)後援団体について

○選定についての考え方:実行委員会で承認 された事業計画に列挙されている団体及び関 係国大使館を後援団体とする。

a 国等の関係機関:大会の開催が県の国際交 流施策の展開という側面を持っていること から、国等の国際交流関連機関に後援を依 頼する。

*外務省ほか、計9団体

- b 在日各国大使館:参加者の在住国と本県と の交流促進を図る目的で、後援を依頼する。 海外県人会及び民間大使が在する全ての国の 大使館を対象とする。
 - *在日アルゼンチィン共和国大使館ほか、計30団体
- c 県内マスコミ各社:大会の宣伝広報の側面 から後援を依頼する。
 - *沖縄タイムス社ほか、計12団体

(イ) 協賛団体について

○選定についての考え方:大会実施にあたり、人的、物的あるいは財政的な支援が必要なことから協力を依頼する。

- a 県内53市町村:関連イベントの実施及び 広報活動の協力を得る必要がある。
 - *那覇市ほか、計53団体
- b 県内航空会社:海外参加者の座席の優先確 保や輸送の便宜を図る際に、協力を得られ易 くする目的で依頼する。
 - *アシアナ航空ほか、計11団体 ○その他の団体について:イベントが具体的 に決まった段階で、協力の内容を吟味し、必 要性に応じて随時依頼を行う。

(ウ) 実行委員団体についての考え方

実行委員への就任については、個人より団体の性質に着目しており、団体としての協力を目的に依頼している。従って、大会実施における個別の協力についても得られるものと考えられるので、実行委員団体に対しては、別途後援あるいは協賛依頼を行わないものとする。

イ 環境美化関係

第3回世界のウチナーンチュ大会の開催に向けて、 全県一体となった受け入れのための環境美化を推 進するために、大会実行委員会の下に環境美化推 進会議が設置され、クリーンアップ美化(清掃) 運動が2回実施された。

特に第2回目のクリーンアップ運動は、めんそ ーれ沖縄県民運動推進協議会の協力により、各 市町村自治体や地域商工会議所、民間企業、ボラ ンテイア等の幅広い参加があり、公共施設周辺、 市街地の主要な歩道、大会イベント会場周辺等の 清掃が行われた。

また、南部国道事務所及び北部国道事務所は、 大会開催時期に合わせた除草・植栽整備、国道の 清掃を行い、環境美化に協力した。

飾花・緑化は、(社)沖縄県緑化推進委員会及び(社)沖縄県造園建設業協会の協力により、大会主会場である沖縄コンベンションセンター会場の飾花整備を行い、憩いと潤いのある環境作りができた。

ウ 宿泊・輸送関係

大会参加者の宿泊については、平成12年12 月28日沖縄県旅行業協同組合(東良和理事長、 8社で構成)に業務委託し、ホテル・旅館等に宿 舎の提供を求めて参加者の宿泊の斡旋・紹介を行った。

また、参加者の輸送については、平成12年1 2月19日沖縄県バス協会に対し海外参加者の路 線バスへの無料乗車を要請するとともに、後日沖 縄総合事務局運輸部に説明し、協力を依頼した。

平成13年1月15日にホテル・旅館等及びバス事業社を対象に大会の説明会を開催し、大会への協力を依頼した。

工 招待関係

①海外参加者の航空機の座席確保について平成 12年12月19日航空会社2社に要請した。

②海外参加者の入国査証発給について平成13 年6月外務省、在外日本大使館・領事館に、ま た海外参加者の入国について入国管理局各空港 支局、税関支署に協力を依頼した。

③沖縄本島内の観光施設等を海外参加者が訪れる際の無料又は割引措置について平成13年6 月各観光施設に要請した。

才 広報関係

大会広報は、県民への周知と協力を求める「県 民広報」とウチナーンチュ大会を契機として、沖 縄を国内外にアピールする「情報発信」の二つの体 系で展開した。

(ア) 県民広報

県民への広報活動としては、県内のマス・メディアを活用した広報啓発を行ったのをはじめ、リーフレット、告知チラシ、大会ダイレクト情報を掲載した「大会通信」を3回発行し、県内市町村、関係団体、国内・海外県人会、民間大使等へ配布し、ウチナーンチュ大会に関する様々な情報を提供した。

また、シンボルマークやキャッチフレーズを一般公募して作成したポスターの配布、残暦版や歓迎バナーの設置、200日前、100日前、20日前イベントの開催などを通し、歓迎機運の醸成等を図った。

(イ) 情報発信事業

日本語版・英語版のホームページを平成 12年8月に開設し、大会の概要や開催に向け た取り組み状況、各大会イベントの案内、ホ テル宿泊情報の提供等を幅広く発信した。ホ ームページへは大会終了時点までに国内外か ら約3万4千件のアクセスがあった。

また、県内誌及び海外日系新聞への大会告 知や、テレビ、ラジオ、電光掲示板を活用し たプロモーションにも力を入れた。

(キャラバン隊)

海外や国内から多くの参加と協力を呼びかけるため、北米、南米、国内にキャラバン隊 を派遣した。

(全国紙、海外新聞への告知)

全国紙や海外新聞を活用し、ウチナーンチュ大会開催の意義を訴えるとともに、サミット後の沖縄を世界に一層アピールした。

力 事業関係

イベントについては平成11年10月に実施された「第3回世界のウチナーンチュ大会アンケート」において、関係者の意見等が提供されている。

今回大会で実施するイベントについてさらに 詳しく要望や意見等をお伺いするため、平成12 年6月に海外・国内の県人会やウチナー民間大 使などの関係者に対し、イベントにかかるアン ケート調査を実施した。

アンケート調査と並行して、第1回実行委員 会総会においてイベントにかかる基本方針(下記) が定められ、イベントの企画にあたっては、関 係者から意見・提言を幅広く聞き、その結果を 参考にして、企画立案することになった。

(ア) イベントの基本方針

- a 海外と沖縄との持続的交流、今後の発展に つながるイベントを実施する。
- b 海外及び県外からの参加者が、イベントを 観る側ではなく、イベントに積極的に参画 できるような「参加型」のイベントにする。
- c 海外ウチナーンチュは3世、4世へと世代 交代が進みつつあるので、ウチナーンチュ のアイデンティティーの確実な継承を図る ため、若い世代に重点を置いたイベント内 容にする。
- d 海外と沖縄の経済的なつながりが形成され、 相互の発展に結びつくイベントにする。

上記のアンケート調査等の結果を踏まえ、海 外及び県内の企業家同士が情報交換を行い相互 に交流するイベントや海外のウチナーンチュと 県民が民俗芸能などを通して幅広く交流できる イベント、海外の児童、生徒が沖縄の文化、自然、 歴史等を直に体験する企画など、大会協賛事業 をも含め、およそ22の事業案をとりまとめた。

この事業案を骨子にして、平成13年1月に 県内の3事業協同組合を指名しての企画コンペを 実施し、新たに事業案を作成。その後、実行委員 会の承認を得て、大会で実施する16のイベン トの内容を決定した。

・平成12年12月27日 企画コンペ説明会

·平成13年1月15日 企画書案提出

·平成13年1月19日 第1回企画審查委員会

·平成13年1月24日 第2回企画審査委員会

·平成13年1月31日 審査結果通知

・平成13年4月26日 実行委員会で承認

(イ) 共同企業体による事業展開

世界のウチナーンチュ大会の趣旨目的が、 ウチナーネットワークに関わるものであるこ とから、イベントの業者への委託については、 県内の業者を中心に、幅広い業者の参画が得 られるように配慮した。

そのため、県下のイベント関係事業協同組合(3社)を指名しての企画コンペを実施したところ、企画審査委員会の評議の結果、いずれの協同組合ともそれぞれ優秀な企画であると認められたため、3事業協同組合による共同企業体(「第3回世界のウチナーンチュ大会共同企業体」、いわゆるJV)を編成して事業を遂行することにした。

JVを構成する3事業協同組合

協同組合名	加 盟 企 業		
沖縄産業計画 (OIP)	(株) ブレーン沖縄、(株) サン・エージェンシー (株) ワイド、(株) 宣伝		
沖縄県広告協同組合 (OACA)	沖縄広告(株)、(株)明広エージェンシー、(株)エマエンター プライズ、(株)インディボンドネットワークス、(有)クイック、 (株)サザンプレス、(株)正広、(株)トモエ、(有)日宣エー ジェンシー、(有)ワールド広告社		
沖縄県コンベンション 事業協同組合(OCO)	(株) オーシーオー、(有) 拓商、(有) 沖縄花火、(有) プロサウンドスタッフ、(株) インターグループ、(有) 三浦クリエイティブ、(株) 琉球広報、(株) 西むら、(有) ぺんぎん		

(4) 大会開催までの経緯

- 1999年 (平成11年)
 - 9月21日 ・第3回大会の開催に向けて、諸準備を円滑に進めるため「第3回大会準備連絡会」 が設置・開催される。
- 11月22日 ・海外県人会、ウチナー民間大使に対し、第3回大会に関するアンケート調査を実施する。
- 2000年 (平成12年)
 - 6月22日~・県人会、ウチナー民間大使等の関係者を対象にイベントに係るアンケート調査を 実施
 - 7月26日 ・「第3回世界のウチナーンチュ大会」第1回実行委員会準備幹事会が開催される。
 - 7月31日 ・三役会議において「第3回世界のウチナーンチュ大会の基本方針(案)」が承認される。
 - 8月 1日 ・第3回世界のウチナーンチュ大会実行委員会が発足。(委員及び監事99名) 第1回実行委員会で規約、事業計画、平成12年度予算について審議。
 - 実行委員会事務局を設置
 - 8月21日 ・インターネットホームページを開設
 - 9月 ・外務省、自治省(総務省)、沖縄開発庁(内閣府)、マスコミ等に後援 依頼 ・県内市町村及び航空会社に協賛依頼
 - 9月19日 ・市町村説明会を開催し、担当課長への説明及び意見交換を実施
- 10月~ ・大会告知チラシ(日本語、英語、スペイン語、ポルトガル語)を制作11月し、 海外県人会ほか県内外に配布
- 10月~ ・大会参加者数、宿泊予定等を把握するため、海外及び国内県人会に対11月するアンケートを実施
- 11月1日 ・開催1年前イベントとして残歴盤点灯式を実施
- 11月15日 ・第1回実行委員会幹事会を開催し、進捗状況の報告及び意見交換を実施
- 11月16日 ・県内市町村長に対して関連事業の実施についての協力依頼(文書)
- 12月18日 ・社団法人沖縄県バス協会に対して海外参加者の無料バス乗車(路線バス)について要請
 - ・航空会社に対して大会参加者の航空座席の優先確保について要請
- 12月19日 ・大会シンボルマークの発表及び表彰式の実施
- 12月28日 ・沖縄県旅行業協同組合(東良和理事長、8社)へ大会管理・宿泊手配業務を委託
- 12月27日 ・イベント企画コンペ説明会を実施
- 2001年 (平成13年)
 - 1月15日 ・ホテル及びバス関係者に対して参加者の宿泊・輸送についての説明会を実施
 - 1月19日 ・イベント事業の企画コンペの実施(第1回企画審査委員会)
 - 1月23日 ・募金推進委員の集いを開催し、募金開始を宣言 推進委員:沖縄県金融協会宇良宗真会長ほか経済団体等の30名の代表者 募金期間:平成13年1月23日~11月30日
 - 1月24日 ・第2回イベント企画審査委員会
 - 1月25日 ・大会参加者リストの作成を海外54県人会、国内45県人会に依頼
 - 1月31日 ・イベント企画審査結果通知
 - 2月10日 ・公式ポスター1号1点及び2号2点を採用決定
 - 2月16日 ・招待に関する基本方針及び招待者要綱策定
 - 3月末 ・国内外プロモーションのための宣伝用ビデオの制作完了
 - ・大会通信 (広報誌) 、リーフレットの制作完了
 - 4月15日 ・大会200日前イベントを開催し、テーマソングの演奏披露等を実施
 - 4月26日 ・第2回実行委員会の開催(平成13年度事業計画及び収入支出予算について審議)
 - 5月22日 ・市町村担当課長説明会の開催
 - 6月 1日 ・「第3回世界のウチナーンチュ大会に係るイベント等制作実施委託業務」契約 の締結
 - 6月 7日 ・大会参加に係る査証発給の協力方、参加者の入国に対する便宜供与について外 ~25日 務省、入国管理局、在外公館等に要請
- 6月10日 ・南米キャラバン派遣 (3名)

~22日

- 6月14日 ・職場募金の協力依頼を本庁、県の出先機関、市町村、国の機関等に対して行う
- 6月25日 ・大会参加者の観光施設利用の無料又は割引措置について要請
- 7月 1日 ・北米キャラバン派遣 (3名)

~12日

- 7月 9日 ・第3回世界のウチナーンチュ大会ボランテイア募集要綱を制定
- 7月17日 ・県内小・中高等学校長あて学校教育の場における世界のウチナーンチュ大会をテーマとした 取り組みについて協力を依頼(文書)
- 7月23日 ・大会プレイベント「ジュニアスタディーツアー」の実施

~30日

- 7月24日 ・大会に向けた環境美化対策に取り組むため、「環境美化推進会議」を 開催
 - ・大会100日前イベントを開催し、「100日前宣言」を行うとともに第1回目のクリーン アップ美化運動を実施
- 8月1日 ・第3回世界のウチナーンチュ大会協賛金に係る合意書の締結 .
- 8月上旬 ・海外VIP、海外県人会長、民間大使等へ大会案内状を送付
- 8月13日 ・「世界のウチナーンチュ大会記念表彰規程」及び同「実施要領」を制定
- 8月~・大会ボランテイア募集の広報を実施
- 8月22日 ・無料又は割引措置を行うこととなった観光施設の名称、場所等を海外県人会に連絡(9月10日 県内旅行社・国際交流団体へ連絡)
- 8月末 ・広報媒体:県政広報テレビ番組「うまんちゅ広場」、ラジオ県民室、沖縄タイムス「ダーヴァ」、「ホームプラザ」、琉球新報「いきいき遊ランド」、「レキオ」
- 9月 7日 ・第2回県立学校校長研修会において大会をテーマに事務局長が講演
- 9月19日 ・国内キャラバン派遣 (東京・横浜・名古屋: 2名)

~22日

9月26日 ・国内キャラバン派遣 (大阪・福岡: 2名)

~28日

- 9月21日 ・第3回実行委員会の開催 (平成12年度収入支出決算及び大会実施本部の設置について審議) ・大会実施本部設置
- 9月27日 ・米国同時多発テロ事件への対応策として、全県人会あて大会を予定どおり開催する旨、通知
- 10月 1日 ・海外県人会へ大会案内状、ワッペン等を送付
- 10月 4日 ・入国管理局、税関、観光施設へワッペンの図柄を報告
- 10月 4日 ・世界のウチナーンチュ大会記念表彰選考審査会において、40名の表彰者が選考される
- 10月12日 ・大会20日前イベントの開催
- 10月13日 ・大会ポランテイア説明会開催
- 10月14日 ・めんそーれ沖縄県民運動推進協議会との共催により、全県的に第2回目クリーンアップ美化 運動を実施
- 10月19日 ・大会への派遣職員説明会の開催
- 10月25日 ・大会への派遣職員班別説明会の開催
- 10月27日 ・派遣職員、ボランテイア現地 (主会場) 説明会の開催
- 10月30日 ・第3回世界のウチナーンチュ大会に係るイベント等制作実施委託業務改定契約の締結

2 大会概要

(1) 開催概要

本県は、我が国有数の移民県である。戦前・戦後を通じて多くの県民が海外へ雄飛し、現在では海外に在住する県系人は北米・南米をはじめ、東南アジア、ヨーロッパ、アフリカ等、世界の国々に30万人を超えていると言われている。

1世から5世までを含めたこれら多くの県系人たちは、移住先における困難の時代を、不屈の精神と持ち前のおおらかさにより乗り越えて、堅実な歩みを続けてきた。そして今ではその移住先にしっかりと定着し、各国社会の構成員として政治、経済、文化、学術等の各方面で活躍、その国の開発、発展に寄与し、その勤勉さは高い評価を得て、信頼されるまでにいたっている。

我が県の最大の人的財産である海外の県系人を本県を要として結び付ける世界的なネットワークを形成する目的で、1990年(平成2年)8月に「世界のウチナーンチュ大会」が開催された。沖縄県の祖国復帰20周年の記念事業として行われたこのイベントは、世界各国の県系人や、その関係者等を結ぶ世界的なネットワークの核として「ウチナー民間大使」制度を発足させ、その活動を通じて、より強力な国際交流事業の展開を実現させた。

さらに1995年(平成7年)「第2回世界のウチナーンチュ大会」が開催され、世界に活躍する県系人に加えて新たに本県に縁のある外国人をも結びつけ、「沖縄」を国際的視点から内外にアピールした。この年は太平洋戦争・沖縄戦終結50周年の節目にあたり、国際交流と平和の意義を考える記念事業として実施された。

第3回世界のウチナーンチュ大会は、世界各地で活躍する県系人を中心とする人的ネットワークを更に拡大発展させ、「世界の架け橋」を構築し、経済、文化、教育等あらゆる分野にわたる持続的な交流を促進することにより、相互の発展と活性化に寄与する。さらに、2000年7月に開催された九州・沖縄サミットの成功を踏まえ、IT時代の国際交流拠点、国際コンベンションエリアとしての本県をアピールするとともに、国際社会に貢献し、飛躍する21世紀の沖縄像の形成を目指している。

(2) 開催方針

- ア 海外と沖縄との持続的交流及び相互の発展に 資する事業を企画・実施する。
- イ 海外の若者に沖縄の歴史、文化、芸能に触れ てもらい、ウチナーンチュ・アイデンティティー の継承を図る。
- ウ 海外参加者と県民及び参加者相互の交流を深 める機会とする。
- エ 九州・沖縄サミットで世界の注目を集めた「沖縄」を世界に一層アピールする機会とする。
- オ 企業、団体等による大会実行委員会の名義を 使用した協賛事業の実施を促進する。

(3) 開催時期

2001年11月1日 (木) ~4日 (日)

大会組織図

主 催

沖 縄 県

- (財) 沖縄県国際交流・人材育成財団
- (財) 沖縄観光コンベンションビューロー

実施団体:第3回世界のウチナーンチュ大会 実行委員会

会長:沖縄県知事

委員:市長会、町村会、経済団体、国際交流団体、 女性団体、マスコミ各社、他関連団体代表、 沖縄県の部局長

【幹事会】

幹事長:沖縄県第3回世界のウチナーンチュ大

会推進事務局長

幹 事:(財)沖縄観光コンベンションビューロー事

務局長、(財)沖縄県国際交流・人材育成財団事務局長、沖縄県議会事務局次長、沖縄県市長会事務局長、沖縄県町村会事務局長、沖縄県商工会議所連合会事務局

長、沖縄県の各部局の次長

第3回世界のウチナーンチュ大会実行委員会事務局

第3回世界のウチナーンチュ大会推進事務局 (財)沖縄県国際交流・人材育成財団 (財)沖縄観光コンベンションビューロー

事務局長:沖縄県第3回世界のウチナーンチ

ュ大会推進事務局長

事務局次長:沖縄県第3回世界のウチナーンチ

ュ大会 推進事務局次長

総務班 広報班 招待班 イベント班

後 援

内閣府、総務省、外務省、国際協力事業団、 国際交流基金、(財) 海外日系人協会、(社)日本 外交協会、県内マスコミ各社、関係国大使館

協賛

県内各市町村、航空会社

イベントスケジュール

■スケジュール一覧

●プレイベント 7月23~29日ジュニアスタディツアー (県内各地にて体験学習・交流)

会場	10月31日(水)	11月1日(木)	11月2日(金)	11月3日(土)	11月4日(日)
沖縄県平和創造の森公園	記念植樹 10:20~11:30				
国際通り	前夜祭パレード 式 典 (17:30~18:00) パレード (18:00~20:00)				
沖縄コンベンションセンター 展示場	***************************************	第3回世界のウチナーンチュ 大会開会式 13:00~15:00		ミュージックフェスト 16:00~21:00	フィナーレ コンサート 17:30~ セレモニー 19:00~
宜野湾海浜公園		ワールドバザール 13:00~21:00	ワールドバザール 10:00~21:00	ワールドバザール 10:00~21:00	ワールドパザール 10:00~21:00
多目的広場		ウチナーンチュ交流祭 15:00~21:00	ウチナーンチュ交流祭 13:00~21:00	ウチナーンチュ交流祭 13:00~21:00	ウチナーンチュ交流祭 13:00~21:00
宜野湾市立体育館		ワールド・ビジネスフェア 13:00~21:00	ワールド・ビジネスフェア 10:00~21:00	ワールド・ビジネスフェア 10:00~21:00	ワールド・ビジネスフェア 10:00~21:00
沖縄コンベンションセンター 劇場				12:00~14:00 沖縄伝統芸能祭 14:30~16:30 17:00~18:00	
沖縄コンベンションセンター 第 1 会議場	2.3		ウチナーンチュ シンポジウム 10:00~16:00	ウチナーンチュ シンポジウム 10:00~17:30	
沖縄コンベンションセンター 第2会護場		世界のウチナーンチュ 歴史と未来展 13:00~18:00	世界のウチナーンチュ 歴史と未来展 10:00~18:00	世界のウチナーンチュ 歴史と未来展 10:00~18:00	世界のウチナーンチュ 歴史と未来展 10:00~18:00
首里城公園(下之御庭)		÷	沖縄伝統芸能祭 10:30~12:30		
県立郷土劇場	32/1		沖縄郷土劇場 昼の部14:00~15:30 夜の部19:00~20:30		
万国津梁館			ワールド学生会議 in OKINAWA 9:00~17:30	ワールド学生会議 in OKINAWA 9:00~17:00	ワールド学生会議 in OKINAWA 9:00~11:30
奥武山陸上競技場				国際交流ゲートボール大会 9:00~16:00	国際交流ゲートボール大会 9:00~16:00
県立武道館			空手道・古武道交流祭 13:00~18:00	空手道·古武道交流祭 11:00~18:00	

※会場・日時については一部変更する場合もあります。

(5) イベント概要

プレイベント

1	ジュニアスタ ディーツアー	目的	世代交代が著しい海外県系人社会の若い世代にウチナーンチュアイデンティティーの継承を図り、県系人ネットワークを拡大発展させる。
		内容	アメリカ、カナダ、ペルー、ボリビア、ブラジル、アルゼンチン等の県系 人社会の児童生徒(小・中・高生)を本県に招待し、学習、体験・交流な どを実施する。

本イベント

2	記念植樹	目的	第3回ウチナーンチュ大会の開催を記念するとともに、ウチナーンチュネットワークの拡大発展を祈念し、沖縄から世界へ向けて「平和の発信」を行う。
		内容	各国県人会会長及び大会実行委員会会長が大会前日に記念植樹を行う。
3	3 前夜祭 目的		大会参加者の来県を歓迎し、ウチナーンチュとして共に感動を分かち合う 機会とする。
		内容	民族衣装やカジュアルウェアの大会参加者がマーチングバンド、各市町村 のエイサー隊などに導かれ国際通りでパレードを行う。
4	第3回世界の ウチナーンチュ 大会開会式	目的	海外からの参加者を歓迎し、大会宣言と開催意義をアピールする。 第1回、第2回大会の成果を踏まえ、ウチナーンチュネットワークをさらに 拡大発展させ、21世紀初頭における沖縄県の振興を図るとともに、参加各 国の発展にも寄与するイベントの幕開けを宣言する。
		内容	開催宣言、大会実行委員会会長等のあいさつ、来賓祝辞、県人会紹介、功 労者表彰式、アトラクション等。
5	ウチナーンチュ 交流祭	目的	ワールドバザールと併設し、様々なイベント・物産展を通して大会参加者 と県民との活発な交流と相互理解を実現させると同時に、ウチナーンチュ のアイデンティティーの啓発を図る。
		内容	大会参加国の芸能体験、レクレーション等を通して海外ウチナーンチュと 県民の幅広い、楽しい交流を行う。併せて、海外ウチナーンチュによるウ チナーグチスピーチ大会も行う。
6	世界のウチナ ーンチュ	目的	海外移民の歴史及び、現在、世界で活躍するウチナーンチュの活動とその 未来を展望し、ウチナーンチュ大会の原点を認識する。
	歴史と未来展	内容	沖縄の移民の歴史を紹介しながら、現在、世界で活躍するウチナーンチュ の活動とその未来を展望する展示を行う。
7	ワールド バザール	目的	ウチナーンチュ交流祭と併設し、物産展等を開催することにより、参加者 の交流と相互理解を深め、各国の文化をアピールする。
		内容	海外、県内、本土からのテナント参加により物産の展示即売を行う。 又、大会参加各国の料理が楽しめるコーナーも設ける。
8	ワールドビジ ネスフェア	目的	世界各国をビジネスネットワークで結びつけ、経済交流を活発化させることにより、経済・産業分野における相互の持続的発展を図るとともに、世界のウチナーンチュ大会が契機となって創出されたWUBの活動を促進する。
		内容	各国で活躍しているウチナーンチュビジネスマンの事業の紹介、商談を行い、海外及び国内ビジネスマンの交流促進を図る。

9 ウチナーンチョシンポジウム		目的	ウチナーンチュネットワークの現在を内外にアピールするとともに国際社会における沖縄及び世界のウチナーンチュの果たす役割や相互の発展に管与するネットワークのあるべき姿を探る。		
		内容	海外・国内県人会長、ウチナー民間大使、帰国県系人、県内参加者等世界 のウチナーンチュが一堂に会し、シンポジウムを行う。		
10 ミュージック フェスト		目的	若い世代に焦点をあてて、音楽による沖縄の文化の発信と言葉を越えた感 動のコミュニケーションを創造する。		
	#####################################	内容	海外、県内の若者を対象にしたミュージックコンサートを行い交流を図る。 出演者は県の内外で活躍する県出身ミュージシャン。		
11	沖縄伝統 芸能祭	目的	九州・沖縄サミットにおいてアピールした沖縄の伝統芸能を、あらためて 世界に発信する場とする。		
		内容	首里城の特設ステージで琉球芸能の真髄を披露する。また、沖縄コンベンションセンターで伝統芸能指導などを通じて沖縄の伝統芸能に直接触れる機会を設ける。		
12	沖縄郷土劇場	目的	沖縄伝統芸能の素晴らしさを認識し、大会参加者が県民といっしょになっ て楽しんでもらう場とする。		
		内容	県立郷土劇場の「かりゆし芸能公演」を大会期間内に上演する。		
13	ワールド学生 会議 in OKINAWA	目的	県内外在住の留学生、研修生を中心に若い世代を大会に積極的に参加させ、 ウチナーンチュネットワークの充実発展につなげる。		
		内容	万国津梁館を会場に海外と沖縄との接点になっている県内外在住の留学生 ・研修生を中心に学生のフォーラムを行う。		
14	国際交流 ゲートボール	目的	参加者相互の言語を越えた交流のスポーツレクリエーションを通して親睦 を深め、今後の交流の一層の進展を図る。		
	大会	内容	海外チームと県内各市町村チーム参加によるトーナメント方式のゲートボール大会。		
15	空手道・ 古武道交流祭	目的	海外に人気の高い空手を沖縄で開催し、空手発祥の地沖縄をアピールする とともに、空手を通した国際交流の活発化と相互親善を図る。		
		内容	諸外国、県内外の空手愛好者の技術向上と人材育成とともに大会ならでは の親善を目的とした国際交流を行う。又併せて資料展示も行う。		
16	16 フィナーレ		第3回世界のウチナーンチュ大会を総括し、ウチナーンチュアイデンティティーの意義を再確認するとともに、万国津梁の民として21世紀の世界に新たに船出することを誓う。		
		内容	大会実行委員会会長あいさつ、来賓あいさつ、アトラクション、大会宣言 等。		

本島地図



● 宜野湾海浜公園多目的広場 宜野湾市立体育館

ワールドバザール ウチナーンチュ交流祭 ワールドビジネスフェア

2 沖縄コンベンションセンター

展示場/開会式 ミュージックフェスト フィナーレ

劇場/沖縄伝統芸能祭

第1会議場/

ウナーンチュシンポジウム

第2会議場/

世界のウチナーンチュ歴史と未来展

3 奥武山運動公園

国際交流ゲートボール大会

4 国際通り 前夜祭パレード

⑤ 県立郷土劇場 沖縄郷土劇場

⑦ 沖縄県立武道館 空手道·古武道交流祭

7 首里城公園 下之御庭/沖縄伝統芸能祭

③ 万国津梁館 ワールド学生会議

沖縄県平和創造の森公園 記念植樹

大会会場

●万国津梁館



●沖縄コンベンションセンター



●宜野湾海浜公園多目的広場& 宜野湾市立体育館



●沖縄県立武道館



●奥武山運動公園



●沖縄県平和創造の森公園



●国際通り



●首里城公園

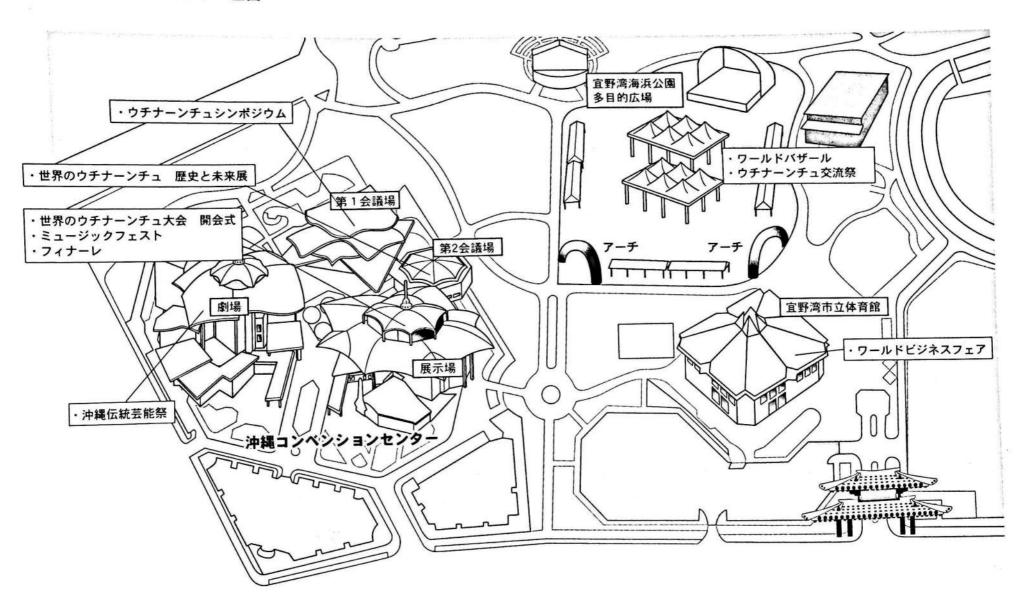


●沖縄県立郷土劇場



大会会場

■沖縄コンベンションセンター全図



40

Ⅱ 実施体制

1 実行委員会

(1) 組織·体制

大会の主催団体として県、市長会、町村会等の 行政関係機関及び経済、金融、女性、国際交流等 の幅広い民間団体から構成される第3回世界のウ チナーンチュ大会実行委員会が平成12年8月1 日に設立された。

同委員会の設立と同日付けで県文化環境部国際 交流課内に実行委員会事務局が設置され、大会開 催に向けた本格的な準備作業が開始された。

事務局の陣容は県職員8名(専任3名、兼務3名、 出向2名)が配置され、さらに大会開催年度の平成13年4月1日には13名(専任7名、兼務4名、 出向2名)の配置となり、事務局の組織体制が拡充、 強化された。

なお、大会に向けた環境美化対策を推進するため、 平成13年7月24日には実行委員会の下に環境 美化推進会議が開催され、クリーンアップ美化運動と飾花・緑化運動が推進された。

ア 実行委員会の概要

構成員:県、(財)沖縄県国際交流・人材育成 財団、(財)沖縄観光コンベンションビューロー、 県議会、沖縄県商工会議所連合会等(当初99名、 委員の追加により104名)

会 長:沖縄県知事

副会長: 県議会議長他8名

委 員:(社)沖縄県工業連合会他86名 監 事:県出納事務局長、県総務部次長 幹事会:県関係部局等の次長クラス21名

イ 活動状況

	会議開催日	場所	主 な 議 題
設 立総 会	H12/8/1	沖縄ハーバービュー ホテル	1 実行委員会規約の制定について 2 大会事業計画について 3 平成12年度事業計画及び歳入歳出予算
第2回総 会	H13/4/26	沖縄ハーバービュー ホテル	1 実行委員会規約の一部改正について2 平成13年度事業計画及び歳入歳出予算*報告事項平成12年度事業報告及び収入支出決算見込みについて
第3回総 会	H13/9/21	沖縄ハーバービュー ホテル	 1 平成12年度収入支出決算について 2 大会実施本部の設置について *報告事項 ①大会募金の状況について ②大会イベントのあらまし ③クリーンアップ美化運動について ④大会記念表彰の実施について
第4回総 会	H14/3/18	沖縄ハーバービュー ホテル	 1 専決処分の承認について 2 平成13年度歳入歳出決算 3 実行委員会解散時期の決定及び解散までの事務執行委任の決議 4 実行委員会取得物品の処分の決議 *報告事項 第3回世界のウチナーンチュ大会結果概要報告

2 実行委員会事務局

(1) 組織・体制及び陣容の変遷

平成12年8月1日実行委員会の設立と同日付けで県文化環境部国際交流課内に実行委員会事務局が設置された。

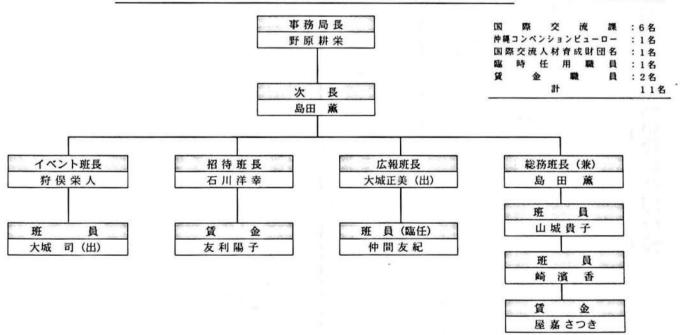
事務局は国際交流課の兼務職員3名、専任職員3名、国際交流・人材育成財団及び沖縄観光コンベンションビューローからの出向職員2名、臨時的任用職員1名の計11名の陣容でスタートした。その後非常勤職員2名の配置を経て、平成13年4月1日には県文化環境部に第3回世界のウチナーンチュ大会推進事務局が設置され、人員配置の拡充により実行委員会事務局の体制が強化された。

主幹1名、主任1名、主事2名(1名は臨時的任用職員)の計4名が増員され、さらに株式会社電通沖縄との企画・広報に関するアドバイザー委託契約により、同社の専門家1名が事務局に配置された。

また、事務局側との連絡・調整のため、協同組合沖縄産業計画から1名、沖縄県旅行業協同組合から1名が派遣され、事務局は総数で20名の体制となった。

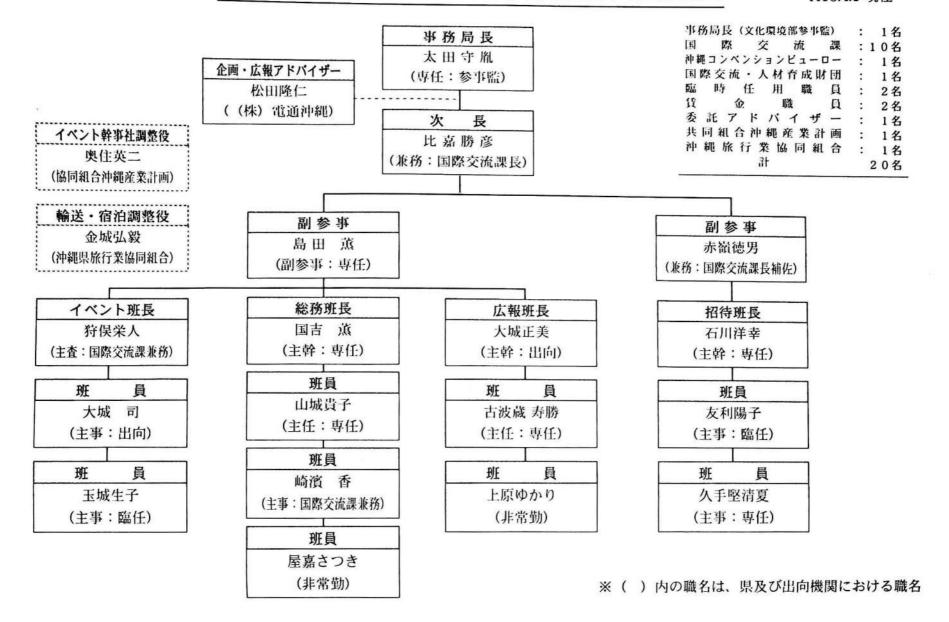
第3回世界のウチナーンチュ大会実行委員会事務局組織図

H12.11.1現在



第3回世界のウチナーンチュ大会実行委員会事務局組織図

H13.4.1 現在



Ⅲ 事業のあらまし

1 事前準備事業

(1) 環境美化関連

ア クリーンアップ美化運動

(ア) [第1回] クリーンアップ美化運動

a 事業内容

第1回目は大会開催の機運を盛り上げるため、環境美化推進会議結成の日(7月24日) に合わせて大会のキャンペーンを兼ねたゴミ 拾い、空き缶拾いを実施した。

b 対象簡所

那覇市国際通り歩道及び周辺道路(県庁前 ~安里三叉路)

c 事業実施方法

大会共催団体である沖縄観光コンベンションビューロー職員や旅行業代理店、観光専門学校の学生ボランティア等、約100名の協力を得て実施した。

(イ) [第2回] クリーンアップ美化運動

a 事業内容

全県的なゴミ拾い、空き缶拾い等の実施

b 対象簡所

大会各会場及び周辺、国道 5 8 号(会場周辺)、各市町村目抜き通り、主要観光施設・ ビーチ、住宅地域等

c 実施時期

平成13年10月14日(統一実施日)

d 事業実施方法

環境美化推進会議において、統一事業実施 日を定めるとともに、本事業の共催団体であ る「めんそーれ沖縄県民運動推進協議会」と 以下について調整が行われた。

- ・クリーンアップに要する所要の経費及び物的、 人的措置は、原則として各実施主体の自主的 な取り組みにより実施する。
- ・大会実行委員会事務局職員、県各部局職員、 沖縄観光ビューロー職員、めんそーれ沖縄県 民運動推進協議会会員 (那覇市内会員)は、県 庁を中心とする市内主要道路(歩道)のクリー ンアップを行う。

上記を踏まえ、実行委員会、各市町村等に おいて事業実施個所、作業団体等を決定し、 各会員の実施計画書を提出してもらい、参加 予定人員等全体の事業概要についてとりまと めを行った。

e 実施結果

・実行委員会主催によるクリーンアップ運動(那 覇市内の清掃)は、約300人の参加があり、 回収したゴミ袋は600袋であった。

「めんそーれ沖縄県民運動推進協議会」会員 である各市町村、商工会議所、銀行等民間企 業等からは17団体の参加があり、地域の主 要幹線道路や公共施設周辺のクリーンアップ 運動が実施された。

なお、事業実施当日は、大会実行委員会及 びめんそーれ沖縄県民運動推進会議共催によ る「出発式」を県民広場で行ったほか、各市 町村等でも出発式が行われ、環境美化ととも に大会参加者を歓迎する機運が醸成された。

イ 飾花・緑化事業

(ア) 第3回世界のウチナーンチュ大会会場 飾花整備事業

大会主会場(沖縄コンベンションセンター) の飾花については、社団法人沖縄県造園建設 業協会の協力により、同協会が飾花計画書を 作成し、施工を原材料費等の実費で請け負う 方式で整備された。

飾花整備に当たってのコンセプトは、主会 場施設の優れたデザインと一体となり、亜熱 帯の沖縄の花と緑の魅力を生かした展示を目 標として企画された。展示棟、劇場棟中庭に 設営された飾花仕様は、会場を華やかに彩り、 大会参加者の好評を得た。

また、大会会場の飾花整備に要する経費の 一部については、社団法人沖縄県緑化推進委 員会の協力による助成(緑の募金)があった。

(イ) 飾花整備の槻要

飾花場所は展示棟、劇場棟及び会議棟の中 庭を中心として整備された。

飾花方法は、エントランス及び中庭の池周りにはブーゲンビリア等の色彩豊かな草花によるプランターが配置され、展示棟等の入口柱周りには、立体的草花が展示された。

また、展示棟入口通路側にはインドアガー デンが造園され、観葉植物、ラン、石灰岩等 を用いた亜熱帯の島・沖縄のイメージを豊か に表現した。



展示棟入口柱の飾花